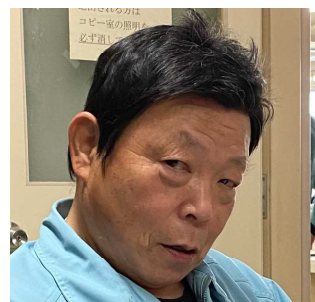




順風満帆な時を刻み 貴重な経験にも感謝!!



西部管理センター 平元 昭 浩

私、平元昭浩は勤続29年をもちまして、皆さまのお支えもあり無事に人生における最幸（最高+幸せ）の節目を迎えることになりました。

思い起こせば、18歳で社会に出て初めに働いたのが「日野車体工業(株)」でした。11年間、昼夜問わずに「がむしゃら」に働く日々が続く、心身ともに疲れた時にふと目に留まったのが『今の職場』の求人テレビCMでした……しかしながら2度挑戦しましたが、結果は不合格に。でも自分には、絶対にこの職場で働きたいと強く願い続けて、見事に平成4年（31歳）で3度目のチャレンジにて「狭き門」をこじ開けることに成功したのです。

西部管理センターで新規採用されてからは『順風満帆』に時は進んでいき、運転手試験には一発合格!!翌年には配車されるまでに。何よりも、特別重大な事故やケガ等にも悩まされることはなく、良き仲間の皆さんに恵まれ「幸せ」を噛み締めることが出来ました。

それから……最初の転機を迎えたのは「入庁9年目～春～」に戸室新保埋立場へ人事異動となったことです。3年間という短い期間ではありましたが、資格（重機免許）取得ができ、決して誰しもが経験（体験）できない、貴重な時間を過ごさせていただき感謝もしています。

その後、当初から目標としていた『主査』にも自分なりの努力を積み重ね、選考（考査）試験を突破できたことも鮮明に今でも記憶に残っています。

主査（運転長）となってからは、東部管理センター、西部管理センターと異動を重ね「円滑な業務遂行」のため、各部署において自分の仕事に責任と誇りを持って邁進することが出来ました。『粗大車』での「地図組み」には悪戦苦闘な毎日ではありましたが……。

組合活動においては1年という短い期間でしたが、副執行委員長も経験させていただき、市議会・県議会の各選挙オルグ等の奉仕活動にも尽力をつくすことができ、この経験はとても実りあるものでした。

最後になりますが、今の我々には「先行きに不安の残る職場」であるかと思いますが、どうか最後まで皆さんが懸命に働き続け、定年を無事に迎えることを心から願っております。

1に『努力』、2に『努力』……の人生であった自分は、決して「できるタイプ」の人間ではなかったと思いますので、皆さんに大変ご迷惑をお掛けしました。今後も再任用として5年間、お世話になりたいと思っていますので、是非とも宜しくお願い致します。 皆さん、本当にありがとうございました。



家族の支えもあり ここまで来れた29年間!!



西部管理センター 丹羽 政 幸

29年間、先輩達ならびに皆さま方のおかげで、定年を無事に迎えることが出来たと思います。

また、家族の支えにより病気やケガを乗り越えて、ここまで来れたと思います。

今後、再任用されれば「身体」をいたわり、「職務」をこなしたいし、まだまだ頑張りたい。

職員の皆さまには、これまで色々とお世話になり、本当にありがとうございました。

西部管理センター
を支えてくれた仲間の皆さま
本当にお疲れ様でした!!



年度途中・自己都合退職



木下 栄 俊 さん

Point

定年退職を迎える方々の現在の心境&様々な出来事を語る!!<西部管理編>



諸先輩方、同僚との 良き思い出が財産!!



西部管理センター 前 寺 義 友

この度、31年間勤めた金沢市役所を定年退職となり、無事に定年を迎えられたのも、ひとえに諸先輩方・同僚の皆さんのご指導、そして支えがあったからだという風に思っております。

平成元年に早朝臨時職員、翌年の平成2年に職員として採用され、長きにわたり皆さんと一緒に仕事をさせていただいた事は、今振り返れば様々な事が「走馬灯」のように思い浮かばれ、自分にとって良き思い出となっております。

その中でも強く印象に残る出来事として、平成16年7月に起きました福井市の豪雨被害であります。あの時には「第2陣」として派遣され、1日目に福井市、2日目には鯖江市と一泊掛かりでの災害派遣要請による支援活動等を行いました。他にも、平成19年3月能登半島地震の災害、翌年の平成20年には地元を含む浅野川豪雨による災害が起きています。すべてに於きまして、皆さんと共に一緒に額に汗しながら頑張った思い出が、今も懐かしく鮮明に記憶に残っております。

退職後は、これまで支えてくれた家内（妻）とノンビリと旅行にでもと考えておりましたが、残念ながらコロナ禍による影響で先延ばしになりそうです。

また、この先の進路については「再任用職員」として、皆さんと一緒に仕事をさせていただければと考えております。その時には、引き続き宜しくお願い致します。

最後になりますが、今年度は『コロナ禍』における仕事の在り方、ならびに私生活においても新しいライフスタイルが求められる1年となりました。まだまだ収束（終息）には程遠いですが、健康に留意され益々のご活躍をお祈りいたしますと共に、私の退職の言葉（挨拶）とさせていただきます。

長い間、本当にお世話になりました。 ありがとうございます。

**道下所長から退職者へ
熱い激励メッセージ!!**

定年を迎えられた皆さま おめでとうございます!!

西部管理センター 所 長 道 下 浩 年



西部管理センターにて、この3月31日付をもって めでたく 定年 を迎えられ退職 をされます 前寺義友さま、平元昭浩さま、丹羽政幸さま 心よりお祝いを申し上げます。誠にありがとうございます。

また、入庁以来の長きにわたり 本市 の環境行政発展のため、家庭ごみの収集や分別指導等に熱意を持って職務遂行に取り組んでいただきましたことに、深く感謝申し上げます。

近年の収集現場において、指定ごみ袋制度や要援護者ごみ出しサポート事業の導入、集中豪雨・台風・大雪等の異常気象を伴う自然災害、新型コロナウイルス感染症による新しい生活習慣等、働く状況は様々に変化をしています。さらに、退職者不補充による職員の減少や高齢化等が進み、労働条件が悪化するなかで市民生活に直結している「家庭ごみ」を滞ることなく、収集していただいていることに重ねて、心より感謝申し上げます。

定年を迎える 3名 の方々には、退職後の『第二の人生』の新しい船出に際し、これまで培った経験を十分に活かし、健康にも十分に留意していただきながら、益々の御発展・御活躍をされますことをお祈りするとともに、引き続き私たち後輩職員への御指導・御鞭撻を何卒宜しくお願い致します。

本当に長い間、お疲れ様で御座いました。